

# ICSICT-2016 参加報告書

## 2016 IEEE 13<sup>th</sup> International Conference on Solid-State and Integrated Circuit Technology

報告者：群馬大学 理工学府 理工学専攻 電子情報数理教育プログラム  
修士1年 平野 繭



### 1. 参加学会の基本情報

【参加学会名称】 2016 IEEE 13th International Conference on Solid-State and Integrated Circuit Technology

【開催場所】 中国 杭州 White Horse Lake Hotel, Hangzhou, China

【開催期間】 2016年10月25～28日

【一般論文投稿件数】 710件

【採択件数】 397件

【採択率】 56%

【発表内容】 Simple Reference Current Source Insensitive to Power Supply Voltage Variation - Improved Minoru Nagata Current Source

Mayu Hirano, Nobukazu Tsukiji, Haruo Kobayashi Gunma University, Japan

【トピック】 Analog Circuit I

【発表日】 2016年10月26日 15:00～ (12 min talk + 3 min Q/A)



## 2. 日程

- 10月24日(月) 杭州に向けて出発(桐生→羽田空港→上海虹橋空港→杭州)  
25日(火) 杭州観光(西湖・トンポーロ・霊隠寺・一時・夕食)  
26日(水) 学会発表  
27日(木) 学会発表  
28日(金) 学会発表&Banquet  
29日(土) 帰国(杭州→上海浦東空港→羽田空港)

## 3. 学会

### 【参加目的】

- ◇ 世界での自身の研究レベルの認識
- ◇ 世界の研究動向を知る
- ◇ 自身の能力向上(コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力・アピール力・英語力)
- ◇ 中国文化を知る
- ◇ チャレンジ精神・計画性を身につける

### 【報告】

IEEE主催のICSICTは1986年から開催されており、今年で30周年を迎えた。

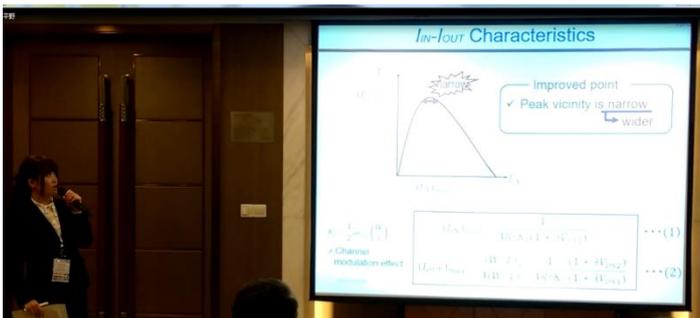
本国際学会の一般論文投稿件数は710件・採択件数は397件(採択率:56%)・招待論文投稿件数:136件・口頭発表件数:313件・ポスター発表件数:212件であり、そのうち群馬大学の口頭発表件数は16件である。

学会参加の流れは以下の通りである。

英語論文の作成(3ページ)→論文投稿(6月7日)→論文採択の結果待ち→論文採択通知 Accepted!!(8月14日)→発表スライド作成→発表練習→発表本番

私は10月26日15:00から15分間(発表12分・質問3分)口頭発表を行った。本番では、パソコンが遠く原稿を置く場所もなかったのですごく焦ってしまっただが、発表が始まるとポインターの使い方や間の取り方などにも注意しながら、落ち着いて発表できたと思う。しかし、所々で単語を忘れてしまった。原稿を見ずにスムーズに発表するためには、今このスライドで何を伝えたいか、一番伝えたいことを自分の英語で表現できるようにしておけば良いと思った。

質疑応答や発表後にコメントをいただいた際、自分の伝えたいことを思うように英語にできず、英語力の低さを痛感した。また、英語のプレゼンでは◎・○・△といった記号も日本のような意味にはとってくられず、しっかりと記載する必要があると思った。



発表風景(平野繭)



学会記念品

- ・バック
- ・USB
- ・ハンドミラー
- ・パンフレット



## 番外編！ ～杭州での思い出～



### 【交通機関】

中国での移動は、新幹線、バス、地下鉄、タクシーを使いました。

- 新幹線

切符を買うためにはパスポートの提示が必要で、チケットには名前やパスポート番号の一部が記載されていました。

- バス

2元ととても安く、観光地ということもあり、多くの人が利用していました。しかし、カーブや急ブレーキには注意が必要です。

- 地下鉄

手荷物検査や飛び込み防止用のホームドアが設置されて安全面に力を入れていると感じました。また、上海虹橋空港から上海浦東空港間の移動の際に、オシャレな人が多く驚きました。

- タクシー

ホテル周辺では、おもにタクシーを使いました。初乗りは10元+ガソリン代の1円で11元と安く、ホテルのコンシェルジュを通すと行き先も告げてくれます。帰りは魔法のカード（ホテルの住所が書いてあるもの）を見せるだけでホテルまで連れて行ってくれました。

先輩方から中国の運転は荒いと聞いていましたが、本当にヒヤリ・ハットの連続でした。横断歩道の青信号も短く、車もスピードを緩めてくれないので、涉るときは小走りでした。



地下鉄の券売機



新幹線



手荷物検査

【観光】



雷峯塔



西湖



西湖の遊覧船



西湖周辺のお土産屋さん



25日の昼食



靈陰寺



霊陰寺



お茶屋さん一時



25日の夕食



杭州限定のタンブラーを求め星巴克珈琲へ



夜の街



杭州万象城 (MIXC)

# 私の中華料理ランキング TOP3

## 第1位 甘辛い味付けの豚肉



甘辛い味付けが癖になる！！  
豚肉は1度あげてあり、カリット、ジューシー  
冷めてもおいしく、餡とお肉がしっかりと絡まってい  
て最高においしい！！  
これぞBEST OF 中華料理☆☆☆  
とにかく！！白米と一緒に食べたかったあああ  
ただし骨がたくさんあるので食べるときは、お肉が  
いっぱい付いているものを見極める必要が。

## 第2位 東坡肉(トンポウロウ)



今回の旅で何度も食べた名物の東坡肉！！  
東坡肉は豚の角煮でよく煮込まれているので、口  
の中でホロホロととけていく、脂身も多いが、そこ  
がまたフワフワとした食感でたまらない！！  
少し濃い目の味付けだが、肉まんの皮に東坡肉を  
はさんで食べるとちょうど良い濃さになり食べやす  
い。  
東坡肉という料理名は詩人である蘇東坡からきたと  
いわれている。

## 第3位 龍井蝦仁



えび料理の龍井蝦仁  
小エビがフワフワでとっても優しい味付け、お酢  
をつけて食べるみたいなのですが、小エビ自体に  
味が付いているのでそのままでも十分においしい  
です。  
白米+龍井蝦仁+お酢を6滴ぐらいがちょうど良い  
かも  
龍井蝦仁は杭州で有名なお茶、龍井(ロンジン)  
茶を使って調理されているらしい・・・

# 惜しくもランキング落ちた料理

えび料理



ロースとビーフ的な何か



えびの餃子



麻婆豆腐



食の恨み . . .

激辛!!

激辛!!



激辛!!

容疑者N・T

#### 4. 最後に

国際学会では英語が使われるので、言葉の壁を感じたが、中国は漢字表記なので、親しみやすく少しは理解することができました。また、文化の違いが心配でしたが、食事も美味しく、公共交通機関でのマナーも日本とあまり変わらなかったのがカルチャーショックはうけませんでした。物価自体は日本とほとんど変わらず、バスやタクシーの料金が安いので、日本も安くしてほしいと思いました。

海外旅行が好きで何カ国か行ったことがあります。中国ははじめてだったのでとても新鮮で、まだまだ知らないことがたくさんあると思いました。また、中国での学会発表を終え、英語の大切さ重要性を再認識し、新たな夢を見つけることもできました。

今回は、中国での移動・バスの手配・チケットの購入など、ほとんどを建龍さんに行っていただき、ありがとうございました。また、このような貴重な機会を与えてくださった小林先生および学会参加を支援してくださった石川さんに心より感謝申し上げます。